



■基礎データ

タイトル	緊急地震速報を聞いた時の行動を振り返ろう	
ねらい(学習目標)	1. 対応行動訓練での自分の行動や対応を振り返る 2. 緊急地震速報を聞いた場合の適切な対応行動を確認する 3. 地震時に身を守ることの必要性を学ぶ	
対象学年	小学校高学年(「指導上の留意点」の表現を変更することで低中学年や中学生にも応用可)	
教科・イベント等	事後学習(特別活動・総合的な学習)	
学習形態	全員(授業)	計30分
準備	事後学習ワークシート「訓練をふりかえろう!」、ステップ1の資料、気象庁参考資料(緊急地震速報リーフレット「クレヨンしんちゃん版」等)など	

■学習の流れ

構成・学習活動の内容	指導上の留意点(主な発問と子どもへの援助)
導入(3分)	
1. 対応行動訓練を振り返る 1-1. 訓練の状況を振り返る(3分)	「今日は、緊急地震速報を利用した対応行動訓練(避難訓練)がありました。皆さんは、どのように行動することができましたか。では、これから訓練の振り返りをします。」 ■ワークシート「訓練をふりかえろう!」を利用
展開1(24分)	
2. 対応行動訓練での自分の行動を振り返る 2-1. ワークシート1番(1分)	「今日の訓練について、訓練の時に自分のとった行動について思い出してください。4つの質問がありますので、皆さん一人一人に聞いていきます。」 ■一人一人の回答を黒板に整理していくとよい
2-2. ワークシート2~3番(10分)	「訓練が始まった時、皆さんがいた場所はどうですか。」 ※教室以外の場所で訓練した場合には場所を例示する 「次に3番です。皆さんがいたその場所で、どのように身を守りましたか。なぜそうしたのでしょ。上の断には、どのように身を守ったのか書いて下さい。点線から下の段には、なぜ、そのような行動をとったのか、理由を書いて下さい。」 ※記入が進まない場合は例示する
2-3. 個人ごとに発表する(8分)	「何人かに発表してもらいます。2番と3番について、皆さんのとった行動を教えてください。」 ※何人かに発表させ、黒板に意見をまとめて整理する。 ※自分の意見以外は、赤や青鉛筆でワークシート記入させる。 ※児童の質問には随時応じるが、児童間の相談はさせない。
2-4. まとめ(3分)	「それでは、まとめです。緊急地震速報を聞いた時や地震の強い揺れを感じた時、その場でどのような危険が起こるのかを自分で考える(判断する)ことが重要です。地震の時には、①上からものが落ちてこない、②横からものが倒れてこない、③横からものが動いてこない、が合言葉です。安全な場所を探して迅速に避難(行動)します。」 ※黒板にまとめた意見をもとに、地震の際に起こる物の動き①~③を理解させる。



	<p>「もう一つ大切なことがあります。緊急地震速報を聞いた時や地震の強い揺れを感じた時には、どこにいても慌てずに自分で考えて行動することが大切です。いつも、近くに先生や大人がいるとは限らないからです。自分の身（命）は自分で守るという意識を持ちましょう。」 ※自分で判断して行動することを理解させる。</p>
	<p>「緊急地震速報を聞いた時、自分の回りに小さい子やお年寄りがいたらどうしますか。自分の身を守ることが大事ですが、地震がきます、身を守って下さい。声をかけることができたらしめてみましょう。たくさんの人が集まった場所でも、恥ずかしがらずにやってみましょう。」 ※高学年は、低学年への声かけの行動（共助）に気づかせる。 ※集団の中では、行動を起こすまで時間がかかる（心理バイアス）。</p>
<p>まとめ(3分)</p>	
<p>3. 地震時に身を守ることの必要性 3-1. 地震時に身を守ることの必要性を学ぶ (3分)</p>	<p>「今日の訓練は、緊急地震速報を聞いた時や地震の揺れを感じた時、自分の身（命）は自分で守る力を身に付けるための訓練です。しかし、大地震はいつどこで起きるかわかりません。登下校中、家で留守番している時、塾にいる時、家族と買い物に出かけている時、車や電車に乗っている時など、いろいろな場面で大地震に遭遇するかもしれません。学校の外にいても、緊急地震速報を聞いた時や地震の強い揺れを感じた時には、今日の訓練を思い出し、自分の判断で身を守る行動をとって下さい。」 ※学校の外でも同じ行動をとる必要性を理解させる。</p> <p>「次回の訓練も、自分の身を守る訓練という意識を持って取り組んで下さい。」</p> <p>「今日の訓練のことは、家族にも教えてあげましょう。緊急地震速報を聞いた時や地震の揺れを感じた時には、どのように行動したらよいのか、家族で話しあってみて下さい。」 ※家族で話しあわせることにより、保護者の意識向上を図る。</p>

■評価ポイント

- | |
|--|
| 1 ワークシートに記入することで訓練時の自分の対応行動を振り返ることができたか |
| 2 事前学習・実践訓練・事後学習を通して、地震時の適切な対応行動を理解することができたか |

■特記事項

- | |
|--|
| ・本指導案は、学習指導要領に沿った内容ではなく、緊急地震速報を利用した訓練の振り返りを現している |
| ・小学校高学年は、緊急地震速報の原理などの「理科学習」につなげることができる |

【気象庁参考資料】

- ・子ども用リーフレット 「緊急地震速報って知ってる!？」
<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/sokuho3/index.html>
- ・リーフレット「緊急地震速報～まわりの人に声をかけながら あわてず、まず身の安全を!!～」
<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/eew/index.html>